

## 経理室から

### 賀正

当法人で経理、職員の労務を担当しています。労務に関して心掛けて  
いる事は、特に職員の出産・育児休暇に関し、国の制度が変化中その内容を熟知し  
職員にとって最大限のメリットが出るようにアドバイスする事です。職業柄、細かな数  
字を扱うため、歳を重ねるにつれミスを起こさないよう、日々計画的に集中力を高める  
ように努めています。

近年、幼児と高齢者対象の法令改訂が相次いでいますので、しっかり対応していきた  
いと思っております。現在、様々な申請について電子申告制度の導入を政府が進めてい  
ますが、新しい事をはじめの事に対して老若男女問わず不安はつきものです。少しずつ  
でもトライ&トライで、挑戦していきたいと思えます。

年末・年始になると、年末調整・確定申告の時期になります。  
新聞等に広告が掲載されていますのでお気づきだと思いますが、今年分より、セルフメ  
ディケーション税制(自主服用・医療費控除の特例)が、追加されました。  
関心のある方は、詳細を税務署・各市町村へ確認されると良いと思えます。

経理 田上



## 事務から

当院事務部は、事務部長を中心に医事2名及び経理1名の4人体制で病院の内外に関  
する様々な業務を行っています。事務職員は質の高い医療とサービスを提供する医療機  
関の一員として、レセプト業務だけではなく外来患者さん、入院患者さんやご家族に対  
して不安や不快を感じさせないような接遇を心掛けています

また、電話での問い合わせも多岐にわたる為、それらの要望に対して迅速で丁寧な対  
応が出来るよう準備を十分にすることも心掛けています。

今年は、医療保険・介護保険の制度の改定もあり大きな過渡期を迎えます。制度が変  
化していく中、事務職員として患者さんやご家族が困られる事のないように、役割意識  
を持ち、今後も日々の業務に務めてまいりたいと思えます。

皆様のご指導宜しくお願い致します。

事務職一同



2018年 冬号 (No.50)

# しおさい

働き方改革

医療法人 静かな海の会  
津屋崎中央病院  
〒811-3307  
福岡県福津市渡 1564 番地  
TEL:0940-52-0120

URL:<http://www.tuyazaki-hp.jp>



皆さんはどんな願い事をしましたか

福津市 宮地嶽神社



## 40年の思い出

新年明けまして おめでとうございます。  
皆さまのおかげで今年も無事に新しい年を迎える事が出来ました。



今年勤続40年になる、介護病棟師長の大井でございます。入職当時を振り返ってみますと、当時は一部木造の病棟やスタッフステーションがあり、歩くたびに床の音がする為、夜間の巡回の時は音を立てないように細心の注意を払いながら巡回した事や、当時は結核病棟もありましたので、現在のように高齢者の患者さんばかりではなく若い患者さんも入院しており廊下で患者さん同士がお喋りをされていたり患者さんの笑い声もひびいていたことなど懐かしく思い出します。

勤続10年目くらいから病棟も何度か増築されてその都度大きくなり、廊下も入り組んで迷路のようになっていたため、面会に来られた方から「正面玄関が解らない」と言われた事や、スタッフが「巡回に自転車が良い」と言っていたエピソードも思い出されます。

色々と不便な事もありましたが、振り返ってみますと、とても良いアットホームな時代だったと思います。

十数年前に病院の行事として始まった第1回「しおさい祭」は、病院の外（現在の正面玄関駐車場）で開催し、車椅子で何往復も患者さんを移動させるなど大変でしたが、皆さんにとっても喜んで頂いて盛大に終わった事など良い思い出です。

平成16年7月末頃現在の病院の建物が完成し、スタッフステーションから廊下に一步出れば病棟を見渡す事が出来、浴室も各階に設置され（以前は一階にしか浴室がなく患者さんの入浴移動など今では考えられない手段で対応していました）、患者さんの移動や入浴方法もとても便利になり働きやすい職場に変わりました。

実は現在も古い病室や寮生活で使用していた食堂などが一部残っており、寮生活を共にしていたスタッフと食堂でクリスマス会などをした楽しい思い出が、つい先日の事のように懐かしく思い出されます。本当に何十年もたったのだろうかと思ふような気持ちです。

現在働いているスタッフの皆さんも、当時とは大変さや不便な事は違っても、色々と抱えている問題点もあり今後介護病棟もどのように変化していくかわからない状態ですが、どのような形態になっても、これからもスタッフ一同協力し合い患者さんの為、質の良い看護、介護をしていく所存ですので今後とも宜しくお願い致します。



2階介護病棟師長 大井

## デイケアセンター

### 謹賀新年



デイケア主任となり、1年が経ちました。日々の業務や慣れない業務に追われ、至らない点も多々あったのではないかと思います。利用者さんやご家族に支えられ、またスタッフにも助けられてあつという間の一年だったように思います。皆様に心より御礼申し上げます。

当デイケアでは、ご利用者の4割が90歳以上です。住み慣れたご自宅での生活を維持していく事を目標に、全身を使ったゲームや手先を使う創作活動、料理レクや生活リハビリとして月に1度の外出（買い物）など、リハビリやイベントを看護師・介護職・リハビリ職員、他職種で話し合い企画しています。

4月から、利用者さんの日々の様子を新聞を通してお知らせできたらと思い、デイケア新聞「えがお」の発行を始めました。発行にあたり、利用者さんから「私が写ってる」と嬉しそうな笑顔向けられたり、ご家族からは「こんなふうに通じているんですね」「様子がわかってとても良い」「この新聞を見て、このデイケアに決めました」などのお言葉も頂きました。

利用者の皆さんが、毎朝元気に「おはよう」と笑顔で来所される姿や「このケアに来るのが楽しみ」と言って下さる事が、本当に嬉しく、スタッフ一同頑張ることができています。今年も、利用者の皆様が、沢山お話をし、笑顔で過ごし、心身ともにリハビリになるように日常生活動作の維持と向上のお手伝いをさせて頂きたいと思っています。



デイケアセンター主任 森山

### 職員紹介

デイケアセンター専任作業療法士： 高橋志津子さん（趣味ヨガ）



デイケアセンターでリハビリを担当し、早いもので、4か月が過ぎました。人生経験が豊富な利用者さんとお話をさせて頂くことが楽しく、笑顔の絶えないリハビリをさせて頂いております。日常生活動作の維持や体力向上のお手伝いができますよう、精いっぱい努めてまいります。

今年の目標は趣味でもありますヨガのインストラクターの資格に挑戦する事です。どうぞ宜しくお願い致します。

